

オリーブ フォーラム 2023 in 高松

海ごみの今と
私たちにできること

3/11(土)

13:30~15:45

入場無料

要予約
新型コロナウイルス
感染症対策のため
申し込み順 100名まで

高松市生涯学習センター
(まなびCAN)

2F 多目的ホール

〒760-0040 香川県高松市片原町11-1

アクセス：こいでん片原町駅徒歩1分
駐車場：周辺駐車場をご利用ください
会場内キッズスペースあり



高松市生涯学習センター
(まなびCAN)



主催：認定 NPO 法人瀬戸内オリーブ基金
〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦 3837-4
Tel. 0879-68-2911
URL: <http://www.olive-foundation.org/>

13:30~(20分)
オリーブ基金の
活動紹介

13:50~(1時間)

トークショー

プラスチックごみの今を知って、今日から楽しくプラスチックを減らそう!

原田 禎夫



大阪商業大学公共学部 准教授。特定非営利活動法人プロジェクト保津川代表理事。1975年京都府亀岡市生まれ。近年深刻な問題となっている海や川のプラスチック汚染について、内閣府からのごみの発生抑制の観点から取り組むとともに、京都・保津川をフィールドに投流しの復活や天然鮎の復活、内水面漁業の振興など川の文化の再生と伝承に取り組んでいる。

古賀 陽子



プラなし生活実践中の主婦。2005年に電機メーカーに入社、10年にわたり技術職として勤務。その間、出産・育児を経て現在はフリーランス。海洋プラスチック汚染の深刻な実態を知ったことをきっかけに、プラスチックフリーなアイテムやヒントを探し、発信する日々を送る。ブログ「プラなし生活 <https://lessplasticlife.com/>」を運営。



このイベントは独立行政法人
環境再生保全機構地球環境基金
の助成を受けて実施しています

会場展示

2022年度
瀬戸内同時多発
スポ GOMI
実施報告

15:00~(45分)

ワークショップ

私の「かばんの中」のプラスチックを大調査!

身の回りにあふれているプラスチック製品に気づくため、一番身近な「かばんの中」にどんなプラスチック製品がどれくらい入っているのかを調査します! かばんの中のプラスチック製品を「いる・いない」と「製品寿命」でみてみることで、それぞれのプラスチック製品に対するアプローチを「見える化」しましょう!



エコ〜ど京大

京都大学の学部生、院生と教職員で構成されている団体。全員参加型でサステナブルな社会・キャンパスを実現することを目指して活動している。プラスチックと持続可能な付き合い方を考える、「みんなのプライド革命」など、多様な視点から環境問題について考えると同時に、地域を巻き込みながら行動を起こしている。

WEB サイト : <https://eco.kyoto-u.ac.jp/>

共催：NPO 法人近畿環境市民活動相互支援センター (エコネット近畿)、
海守さぬき会、ピーチクリーンしまなみ

後援：高松市教育委員会

協賛：株式会社ユニクロ、株式会社ルーフ

問い合わせ先：瀬戸内オリーブ基金事務局 MAIL: info@olive-foundation.org TEL: 0879-68-2911

お申し込みは裏面へ→

オリーブ フォーラム 2023 in 高松

海ごみの今と
私たちにできること

お申し込み方法

Google フォーム、または FAX にてお申し込みください。

問い合わせ先：瀬戸内オリーブ基金事務局

MAIL: info@olive-foundation.org TEL: 0879-68-2911

Google フォーム

右記 QR コードか、瀬戸内同時多発スポーツごみ拾い
サイトよりフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上
送信してください。



瀬戸内スポごみ

検索

瀬戸内同時多発スポーツごみ拾いサイト
www.teshima-school.jp/spogomi/

FAX

下の参加申込書に記入し、以下番号へ送信してください。

オリーブフォーラム 2023 参加申込書	
宛先	瀬戸内オリーブ基金事務局 0879-68-2912
お名前	人数
同伴者名	
参加方法 どちらかに○を おつけください。	現地参加・オンライン
FAX	() -
TEL	() -
メールアドレス	
ご住所 〒	